

社会医療法人松柏会

超高齢社会のもとで、地域における医療・看護・介護の次世代の担い手と、当法人の次世代の担い手を育成する行動計画

令和 7年 3月 31日

次世代の医療・介護の担い手、当法人が運営する病院の医療や介護施設における介護の担い手を育成するために、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和 7年 4月 1日～令和 12年 3月 31日までの5年間

2. 内容

目標1：地域の高校生、中学生を始めとする次世代を対象に、医療・介護の現場見学、医師・看護・介護体験の受け入れを行う。また、医学部・薬学部・看護学部・看護学校をめざす高校生のための受験対策への支援のため、職業体験や模擬面接会を実施する。

<対策>

- 令和 7年 4月～ 受け入れ体制について検討開始
受け入れを行う関係職場や部署への説明及び体制作り
高校、中学への案内、学校との連携
- 令和 7年 6月～ 中学生の就業体験の受け入れ
- 令和 7年 7月～8月 夏休みを利用した、高校生1日医師体験、1日看護体験の実施。
- 令和 7年 9月～10月
医学部・薬学部・看護学部・看護学校をめざす高校生のための
模擬面接会実施に向け、関係職場・職種への説明及び体制作り
高校への案内
- 令和 7年10月～12月 模擬面接会の実施
- 令和 8年 3月 春休みを利用した、高校生1日医師体験、1日看護体験・介護体験の実施。

翌年度以降も同様に実施する。

目標2：職員の子どもや地域の子どもたちに、「健康まつり」の企画を通して病院を開放し、病院を見学する機会とともに、看護師ユニフォームの試着、薬局体験等を実施する。

<対策>

- 令和 7年 8月下旬～ 実施に関する検討会議の設置
- 令和 7年 9月～ 関係職場・職種・部署への説明及び体制作り
- 令和 7年10月～ 「健康まつり」において、病院見学・職場体験を実施する。